

4 c h メッセージメモリー付 超小型キーヤー (FRISK BOOSTER サイズ)

Ver1.0 2019/5/5 by JA6IRK

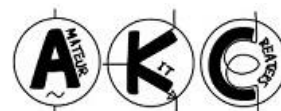
【主な特徴・仕様】

- ・ FRISK BOOSTER ケースサイズの小型軽量
- ・ 4 c h メッセージメモリー機能
- ・ 長・短点メモリー
- ・ スクイーズ機能
- ・ 練習用 ランダムコード発生機能 (4モード)
- ・ VR による簡単スピード調整
- ・ 無操作での 10 分後 パワーダウン機能
- ・ ブザー On/Off 切替可能
- ・ 右打、左打 (短点、長点) 切替可能

※ケースは付属していません



製作難易度ランク：★★☆☆☆



【操作方法】

・ 送信

(1)通常送信

エレキー用パドルが接続された状態で、短点、長点の操作により、ブザーによる入力されたモールス信号の音声が出力されると共に、キー出力からキー制御信号が出力されます。

(※1 ブザー音は消すことも可能)

(2)メッセージ送信

メモリーボタンを押すことにより、あらかじめ記録されたメッセージモールス信号が自動的に送信されます。

メモリーボタンは、1、2、3、4の4ch分装備されており、4種類のメッセージを送信することができます。

メッセージの送信が終了した時、LEDが点滅し、終了を明示します。

メッセージ送信中、パドル操作をすることによって途中キャンセルする事もできます。

・ メッセージのメモリー方法

① ” REC MODE ” スイッチを ON にします。

ブザーが ” ピ、ピ、ピ ” 、と3回鳴ります。

② メモリーさせるメモリーボタンを押します。

1番のメモリーキーを押した場合、” ピ ” 、とブザーが1回鳴ります。

2番のメモリーキーを押した場合、” ピ、ピ ” 、とブザーが2回鳴ります。

同様に、3番のボタンの場合3回、4番のボタンの場合4回ブザーが鳴ります。

この操作により、パドルからキー入力待機状態となります。

最初のパドルキー入力操作が実行されるまで、メモリーは開始されません。

最初の短点、長点の入力をずっと待っています。

- ③ 通常の送信と同じように、パドル操作を行い、メモリーしたいメッセージを打ち込みます。

この時、通常の送信操作と違うのが、メッセージのメモリー操作の時は、パドル操作にあわせてLEDが点灯します。

- ④ メモリーされる最大ステップ容量は、短点、長点、スペースを含めて、1メッセージあたり128となります。

例：JN3XBY と入力した場合

 - - - - _ - _ - - - _ - - - - _ - - - - _ - - - - _ となり、

全部で6ステップとなります。

- ⑤ メッセージの入力が終了は、パドル操作を終了してスペースの時間が文字間スペースの4倍以上になった場合に、ブザーが”ピ、ピ、ピ”、と3回鳴って入力ステップが128に満たなくても、自動的にメモリー状態から脱出します。

この時、メッセージには、ステップ数が128に達していなくても、メッセージ終了のデータが自動的に書き込まれます。

逆に、メッセージのステップ数が128を超えた場合、自動的にメモリー操作が強制終了されます。

- ⑥ メッセージの入力を間違えた場合、メッセージの入力終了を検出した”ピ、ピ、ピ”、と鳴るブザー音の後、再度、メモリーキーを押す事により、再入力が可能です。
- この時、②と同じように、メモリーボタンの番号の数に対応してブザーが鳴ります。
- ⑦ メッセージの入力は、” REC MODE” スイッチが ON の間、何度でも書き換えることができます。
- ⑧ 入力が完了したら、” REC MODE” スイッチを OFF にします。
- ⑨ メッセージの再生は、1.(2)のメッセージ送信の操作により実行できます。
- この時、” REC MODE” スイッチが OFF になっていることを必ずご確認ください。ON の状態で、メモリーボタンを押すと、再入力モードになります。
- ⑩ メッセージのメモリーを行うスピードは、スピード VR によって調整が可能です。

• ランダム CW 練習モードの使用方法

- ① ”ランダム Mode” スイッチを ON にします。
- ② ランダムモードの選択のために、メモリーボタンを選択します。(1、2、3、or 4)
- ③ 1 を選択した場合、1 文字ごとに区切られたランダムモース信号が送出されます。

2を選択した場合、3文字ごとに区切られたランダムモールス信号が送出されます。

3を選択した場合、6文字ごとに区切られたランダムモールス信号が送出されます。

4を選択した場合、12文字ごとに区切られたランダムモールス信号が送出されます。

・ ブザー On/Off の切替 (※1)

① メモリーボタン"1"を押した状態で電源を入れます。

ブザー音が” ピ、ピ” と2回鳴ったあと無音となります。

無音でのキー操作時は、LEDが点灯します。

② 無音モードから有音に変更するには、同様にメモリーボタン"1"を押した状態で電源を入れます。

ブザー音が” ピ” と1回鳴ったあと有音となります。

有音でのキー操作時、LEDは点灯しません。

・ 短点、長点の切替

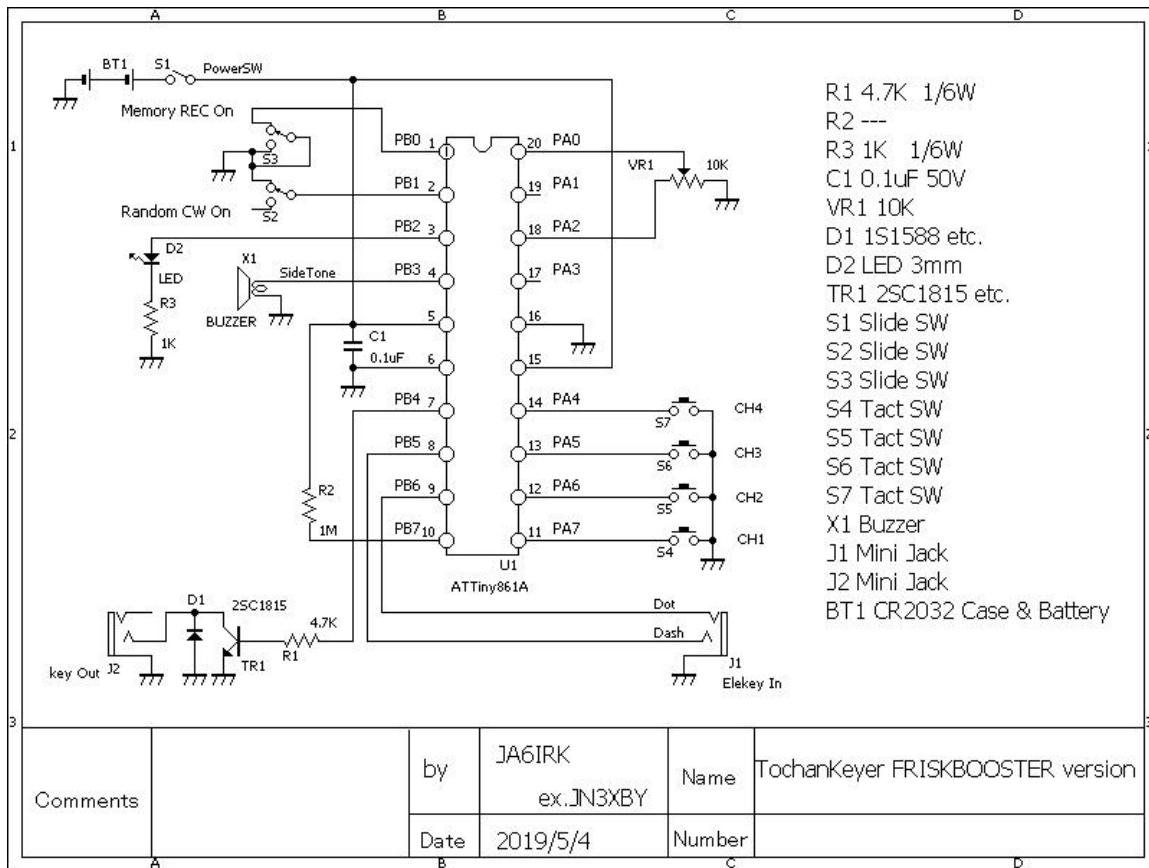
① メモリーボタン"2"を押した状態で電源を入れます。

ブザー音が” ピ、ピ、ピ、ピ” と4回なった後、短点と長点が入れ替わります。

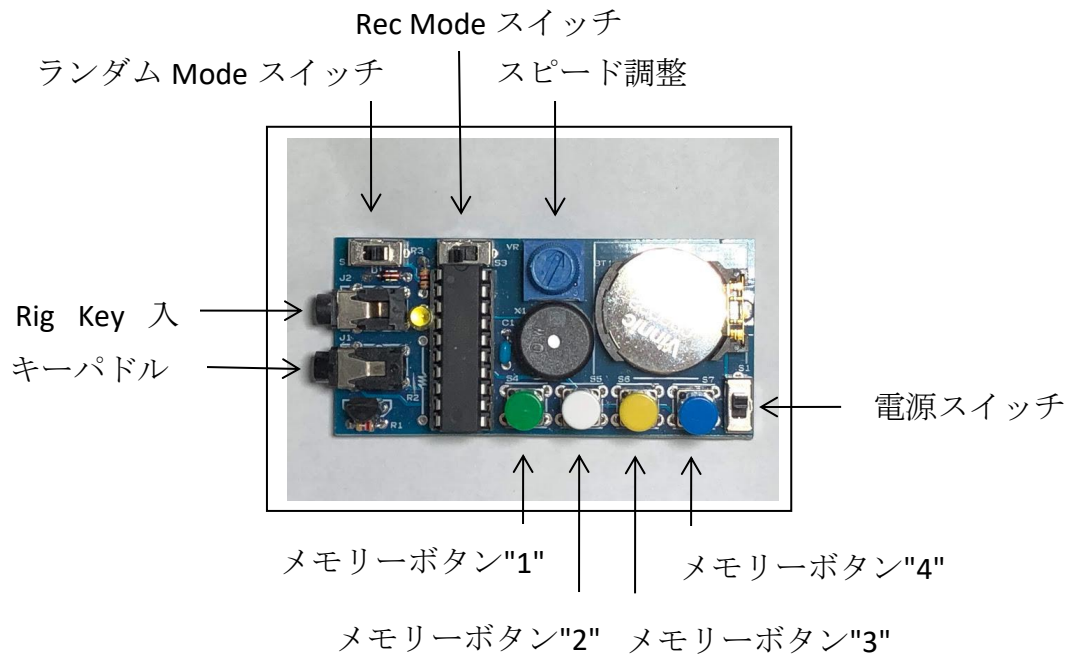
② 元に戻すには、同様にメモリーボタン"2"を押した状態で電源を入れます。

この時ブザー音が” ピ、ピ、ピ” と3回鳴ります。

• 回路図

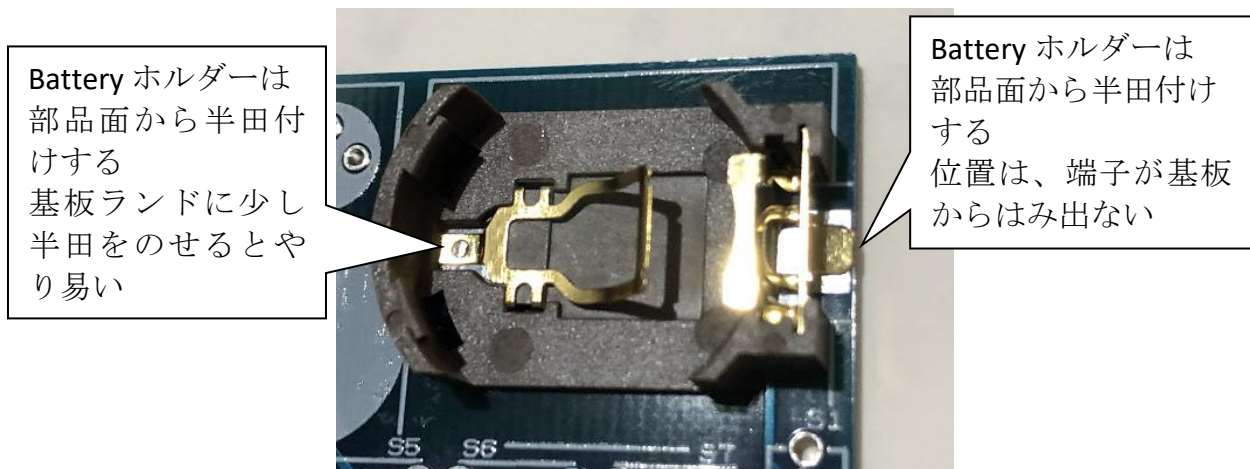
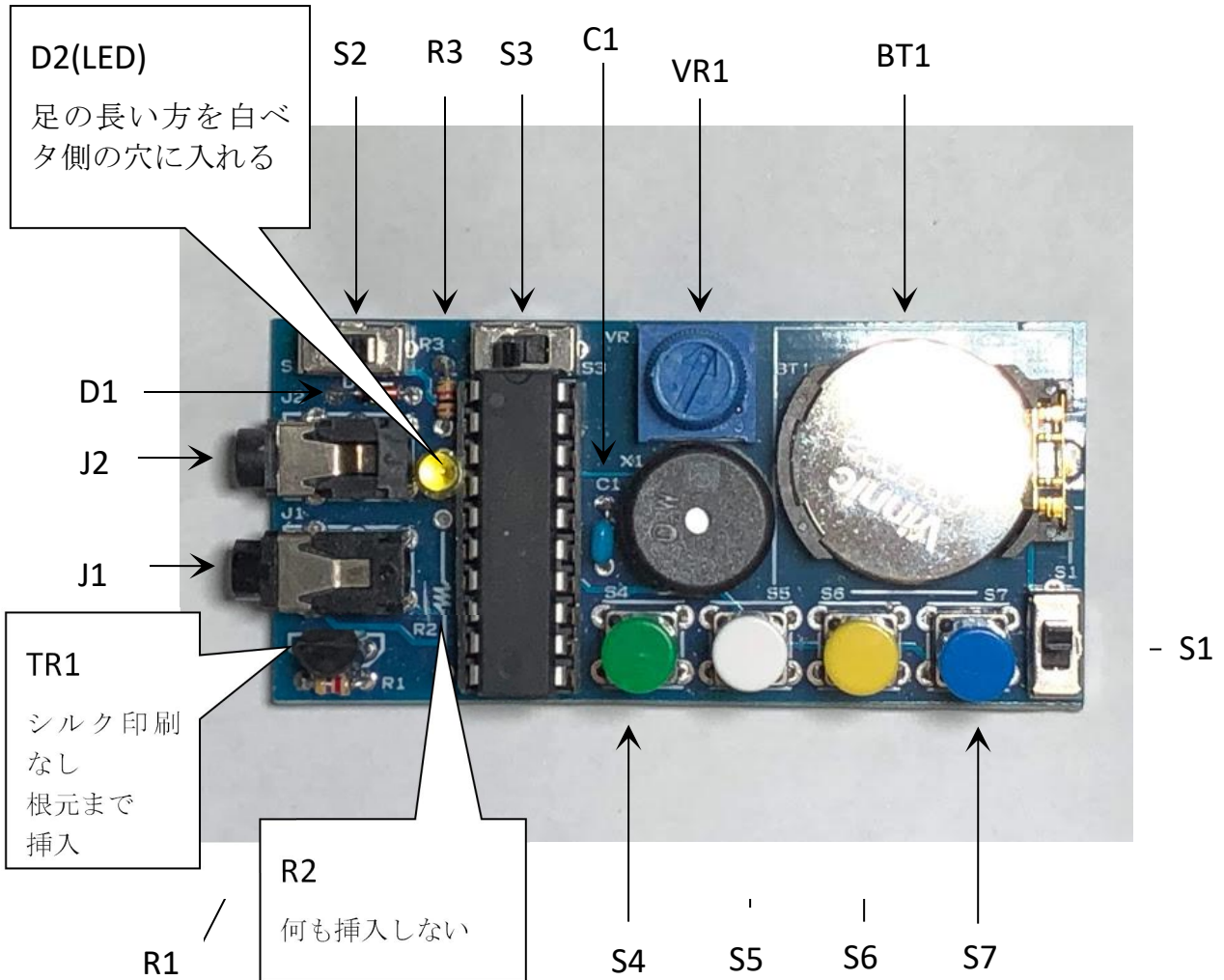


• インターフェース



【組み立て】

- 部品点数が少ないので簡単に組み上げることができると思います。



【ポリシー】

1. このキット（キットを組み立てたものを含む）は、ものを作り上げることを安価で、気楽に楽しんでもらう事を目的として作られたものです。
2. このキットは、素人が設計したものであり、メーカー製のような、性能、機能、品質を保証するものではありません。
3. このキットを製作、また使用して発生したあらゆる影響を排除する保証はできません。
4. このキットを使用において、指定された電源以外の使用、改造使用、また、通常想定される一般的な使用以外での使用方法による故障、また接続された機器の故障等について一切の保証はできません。
5. このキットで設計された回路図、プログラム、その他資料などの許可のない複製、再頒布は禁止しています。また、商業的販売も禁止し、目的としておりません。

※ 自作を楽しみ、自作機での運用を存分に満喫してください。

